

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	名古屋生活総合支援株式会社 児童デイサービス おてて		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様の満足度	重症心身障害児のお子様を中心に通所いただく施設であり、様々な疾病や特性をお持ちのお子様がおみえになります。個々の特性に応じた対応や、急な体調の変化に気が付ける様、日々の健康観察・ご家族様・関係機関との情報共有を行い安心して過ごしていただけるよう心掛けております。	今後もご家族様や関係機関との情報共有を継続し、ご利用者様のニーズに合わせた支援の提供に努めます。安全に配慮し、安心して通所いただける環境を継続することでご利用者様・ご家族様にご満足いただけるよう信頼関係を作っていきたいと考えております。
2	安心して過ごせる生活空間の確保	日々の丁寧な清掃に加え、空調管理・加湿器の使用などを行うことで清潔で心地よく過ごす事のできる環境作りを心掛けています。個々の特性に応じ、活動できる空間作りを意識することによりお子様が安楽に過ごせるように努めています。	今後も日々の清掃活動や利用者様の特性に応じた居場所の確保、情報伝達への配慮を継続します。清潔で安心して活動できる生活空間を確保し、こども様の特性や成長に合わせた居場所をご提供できるように努めます。
3	個別療育・集団療育・運動療育など支援プログラムの充実	様々な資格を保持した職員（PT・OT・ST・保育士等）が在籍し、情報交換を行いながら個々の特性に応じリハビリや個別療育・集団療育に取り組むことができるよう支援プログラムを立案しています。こども様の状態に応じ、活動への参加を促す事により楽しみを持つ事ができるよう心掛けています。	専門職介入のもと、様々な活動に取り組み楽しみを持ちながら通所できる環境作りを継続します。保有する感覚・視覚・聴覚・嗅覚などを活用したリハビリや支援プログラムへ参加することでコミュニケーションスキルの習得や社会性の芽生えを促し、心身の成長発達に繋げることができるように支援させていただきます。学校後にご利用いただく際には利用時間が短いため、スムーズに活動できるような時間や環境の整備を継続していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域住民や放課後児童クラブ・児童館など外部との交流	地域行事への参加は他事業所様に招待いただいたイベントへ参加させていただくにとどまっております。開催スペースの関係もあり当事業所での積極的な開催はできておりません。	地域の皆様へ参加いただける交流会の開催や放課後児童クラブ・児童館などおこさまとの交流を検討し地域に根付いた活動ができるよう検討していきます。
2	非常時等の対応に関する周知	事業所として名古屋市より福祉避難所へ指定されており、非常時を想定したマニュアルの策定や備蓄・災害時に必要な物品の準備、定期的な訓練を行い利用者様の安全確保に努めています。情報開示や周知、伝達が不十分であったため、保護者様にご理解いただけていない部分があったかと思われます。	会報やSNS等を活用しながら定期的な情報公開・施設内掲示等を実施し、非常時の対応についてご理解いただけるように努めていきたいと考えております。
3	ご家族様が参加できる研修会や情報提供の機会	利用者様により疾病・発達についてのお悩みが異なるため、現状は個別に相談いただいた内容に対する対応が主となっています。年に数回、保護者会の開催やご家族様が参加できるイベントを行い、保護者様・きょうだい間で交流を持てる機会を設けています。	利用者様の個々の相談内容にとどまらず、幅広い情報提供やお気軽に相談・交流を持つことができる環境を整え安心して通所していただけるように努めていきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 名古屋生活総合支援株式会社 児童デイサービスおてて

公表日 令和 8 年 2 月 15 日

利用児童数 令和 7 年 12 月 1 日

回収数

5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5						
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4			1		指定された配置基準を満たしています。 児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員、看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士等各スタッフが在職しております。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5						
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5						日々の清掃にて清潔で安全に過ごす事のできる環境を整備しています。活動に合わせた空間作りに努め、リラックスして過ごせるよう継続していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5						今後もお子さまの特性に応じた支援を継続できるよう職員間で意見交換を行っていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5						
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	1					今後も必要項目や具体的な支援内容を設定を心掛けた計画書の作成に努めていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	1					放課後等デイサービス計画に沿った支援ができるよう環境の整備を継続していきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4	1					毎月、季節の作品作りやイベントなど活動プログラムが固定化しないよう、様々な職員支援プログラムの立案に関わるように工夫しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	1	3			1		地域の児童クラブ児童館との交流については実施できていないため、今後の課題として検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5						今後も丁寧な説明を継続していきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	1					放課後等デイサービス計画（個別支援計画）をご理解いただけるように丁寧な説明を心掛けていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	2			1		現在は個別にご相談いただいた内容について対応させていただいております。意見交換や情報共有できる機会を増やしていけたらと考えております。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5						今後もご家族様と情報交換を行いながら、共通理解を持つ事ができるように努めていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5						定期的な面談・悩み事に対してのご助言を継続し、安心して通所していただける環境の整備に努めていたいと考えております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4	1					今後も、お子様・保護者様の気持ちに寄り添った支援を心掛けていきたいと考えています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	3				2		年に数回、保護者会や家族参加可能なイベントを実施しています。 今後も保護者間やきょうだい間で交流を持つ事ができるような機会を設けていきたいと考えています。
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5						ご相談や申し入れがあった際には迅速かつ丁寧な対応を継続できるよう職員間での情報共有を継続していきます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	2			定期的に会報・SNS（ブログ・インスタグラムなど）で活動内容等の報告を行っています。自己評価の結果につきましてはステップサポートへの掲載を行っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	2			個人情報については鍵付きの棚へ保管しております。今後も個人情報の取扱いに留意した運営を行ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2			3	事故防止・緊急対応・防犯・感染症等、各マニュアルを策定し、訓練を実施しています。ご家族様への周知・説明を継続し、安心して通所できる体制を継続していきたいと考えております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			2	毎月、災害に応じた対策の訓練を実施しています。繰り返し様々な訓練を行うことで、緊急時にスタッフが連携しスムーズに避難できるよう体制を整えています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	2			安全に配慮した計画の実施・周知に努め、安全確保を行いながらご支援させていただければと思っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	1			事故等が発生した際には速やかな連絡・情報共有に努め、安心して通所していただける環境の整備を継続していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4			1	今後も皆様に安心して過ごしていただける居場所作りに努め、様々な活動に取り組み、楽しみを持ちながらご利用いただけるよう、ご支援させていただきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5				